

国立病院機構 姫路医療センター 呼吸器内科 募集要項

募集対象：初期研修医、後期研修医、常勤医師、非常勤医師

勤務場所：国立病院機構 姫路医療センター

給与：国立病院機構 職員給与規程による

勤務日・時間：国立病院機構 職員就業規則による

学会出席旅費、宿泊費、参加費：規定により支給あり

宿舎：あり

保育施設：あり

問い合わせ：

国立病院機構 姫路医療センター 管理課長 後藤 謙

kgoto510@hmj-net.hosp.go.jp

〒670-8520 姫路市本町 68 番地

[TEL:079-225-3211](tel:079-225-3211) FAX:079-223-8310

紹介：

当院は世界遺産姫路城の東隣に位置し、毎日、朝日に輝く天守閣、ライトアップに浮かぶ幻想的な姿を眺めることができ、それだけで気持ちが豊かになります。また、春の桜・秋の紅葉のシーズンには深い趣が実感できます。

当、呼吸器内科の平成 28 年度の平均入院患者数は 133 名/日であり、最近は一時的に 170 名を超えることもあり、当地区の呼吸器診療を一手に引き受けており、居ながらにして common disease から希少症例まで偏ることなく豊富に経験できます。現在、中原副院長を含め 21 名が勤務しており、うち 2 名はママさん非常勤医師です。2 割は京大出身医師ですが、その他、東は自治医大、西は久留米大学と各地の出身者が集まっており、それぞれに、肺癌、感染症、間質性肺炎など興味のある分野は異なりますが、皆が助け合い知識を共有することで、よい雰囲気を作り出しています。

一方、高レベルの呼吸器外科や放射線科、その他のチーム医療の支えもあり、高い診療レベルの維持を意識しています。また、学会活動も盛んで、それぞれの発表については先輩後輩関係なくお互いに積極的に評価、アドバイスをを行いブラッシュアップします。とくに若い先生方の発表については早い時期から準備にかかり、その内容はもちろんのこと、いかに説得力を向上させるかの訓練としても多くの医師が指導に当たります。

医療圏は姫路を含む中播磨地区を始め、県外も含め広範囲の医療圏を有しており、その責任は重大です。医療レベルを落とさず当地域の呼吸器診療を維持するためにも、新しい医師の就職は大歓迎です。今後も他領域との協調した発展を目指しながら呼吸器疾患診療に携わりたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

(呼吸器内科医長・臨床研究部長 河村哲治)